

企 画 調 整 課

企画調整担当

企 画 調 整 担 当

1 総合計画（実施計画）策定

基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、平成6年度から平成8年度までの3か年について策定した。

(1) 総合計画策定委員会構成員

委員長 助 役 野澤久人
副委員長 収入役 森田 進 教育長 来住野和也
委 員 古谷正夫 石川和夫 宮城眞一 坂本 昭 橋本好夫
矢崎茂夫 関口 清 佐藤喜一郎 岩崎好亮 小野光朗

(2) 総合計画策定専門部会

ア 企画部会
イ 総務部会
ウ 市民部会
エ 福祉部会
オ 建設部会
カ 教育部会

2 庁 議

- (1) 開催日 毎月第1・第3木曜日及び臨時
(2) 開催回数 定例23回 臨時4回
(3) 構 成 員

市 長	石 川 彌 八 郎
助 役	野 澤 久 人
収 入 役	森 田 進
教 育 長	来 住 野 和 也
議 会 事 務 局 長	古 谷 正 夫
市 長 公 室 長	石 川 和 夫
企 画 財 政 部 長	宮 城 眞 一
総 務 部 長	坂 本 昭

市民部長	橋本好夫
福祉部長	矢崎茂夫
都市整備部長	関口清
建設部長	佐藤喜一郎
学校教育部長	岩崎好亮
社会教育部長	小野光朗
(幹事)	
秘書広報課長	並木茂
企画調整課長	村野和男

3 部課長会

(1) 開催回数 4回

4 女性問題検討会

市の女性行動計画策定に向けて準備をすすめるため、4年度に引き続き、内部職員により当市の女性問題とその関係施策について検討を行った。

(1) メンバー

区分	人数	構成
座長	1	企画財政部長
事務局長	1	企画調整課長
メンバー	22	女性問題関係課の係長1人 女性管理職及び係長 参加希望者

(2) 内容

- ・検討会 5回
- ・職員研修会 1回
 - テーマ 「行政における女性問題への取り組み」
 - 講師 立川市教育委員会生涯学習部女性青少年課
女性係長 豊田宣子氏
- ・行政視察 1回 三鷹市

5 西多摩地域広域行政圏協議会

西多摩地域広域行政圏計画に基づき、次の事業を実施した。

(1) 計画策定等

ア 実施計画

3年間の実施計画のローリングを行った。

イ 部会の設置

基本計画に基づき設置することとなっている「分野別事業検討部会」のうち、市街地の整備、交通・通信体系と商工業、観光、農林業に関する構成市町村の懸案事項の調整、広域的課題への対応を図るため、構成市町村の職員による「開発部会」及び「産業部会」が設置された。

(2) 共同事業

ア 芸術文化鑑賞事業（10. 15～17）

青梅市御岳山長尾平において、日本三大神楽（高千穂神楽、岩見神楽、備中神楽）と西多摩地域の神楽、雅楽等による「神楽と雅楽の祭典」を実施した。

イ 西多摩美術展（10. 12～17）

日の出町ユートピアホールにおいて、「郷土が生んだ偉人 並木伊三郎展」を実施した。

ウ 西多摩地域広域行政圏体育大会の実施（11. 21）

福生市民体育館を主会場として、西多摩9市町村で、各体育協会の協力を得て、西多摩地域広域行政圏体育大会を実施した。

エ 地域間交流による人材育成事業（6. 3. 28～4. 5）

圏域9市町村の高校生等を対象に、市町村間及び他地域との交流を深め、条件の異なる地域を広く見聞、学習することにより地域の将来を担う人材の育成を図った。

派遣先：カナダ

活動等：地元高校生との交流、ホームステイ、カナダ林業の学習等

人員：36人（各市町村4人）

オ まつりと物産展（5. 15～16）（多摩東京移管百周年記念事業参照）

(3) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望

JR東日本に対し、改善の要望を行った。

イ 幹事会、事務局会議、部会、担当課長会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会、担当課長会を開催し、検討及び調査研究を行った。

6 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福祉の増進に寄与するため、JR東日本及び関係省庁に対して早期電車化実現の陳情を行ってきた。

この結果、一部の区間について複線電車化事業の具体化が図られたが、残る区間についても早期に電車化等事業の具体化を図るよう、JR東日本及び関係省庁に対して陳情を行っていく。

加入市町村 (8市8町2村)

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高市	毛呂山町	越生町	都幾川村	玉川村	小川町
寄居町	美里町	児玉町	神川町	藤岡市	高崎市

7 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上を期するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通を促進するため、JR東日本及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

この結果、三鷹・立川間約13キロメートルの都市計画決定が告示され、事業の本格的実施に近づいてきている。

今後も、三鷹・立川間立体化複々線事業の早期実現を期するため、JR東日本及び関係省庁に対し、引き続き事業促進を求めて行く。

加入市町村 (20市4町1村)

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市
秋川市	八王子市	日野市	小平市	東村山市	東大和市
武蔵村山市	府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	田無市
調布市	羽村市	瑞穂町	奥多摩町	五日市町	日の出町
桧原村					

8 八高線八王子・高麗川間複線電化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の複線電化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福祉増進に寄与するため、JR東日本及び関係省庁に対し、早期複線電化実現の陳情を行ってきた。

この結果、八王子・高麗川間について電化事業の具体化が図られ、また、一部拝島・箱根ヶ崎間について複線化事業の具体化が図られた。

今後、電化等事業の計画期間内の完成並びに八王子・拝島間及び箱根ヶ崎・高麗川間の複線の早期実現を図るため、JR東日本及び関係機関に陳情を行っていく。

加入市町村 (6市1町)

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高市					

9 西多摩東南部道路・交通問題協議会

西多摩東南部地域の道路及び公共交通の整備を促進し、地域社会の開発及び住民福祉の増進を図るため、協議会に専門部会を設け、検討を行った。

10 多摩東京移管百周年記念事業（TAMAらいふ21）

多摩新時代の創造「多摩東京移管百周年記念事業基本計画」に基づき、平成4年度、平成5年度の2か年にわたり記念事業を実施した。

福生市の主な参加事業

事業名等		内容
地域企画プログラム	南公園ふっさ輝き フェスティバル ・日時：5月23日 ・参加者：約11,000人 ・場所：南公園	青少年問題地区委員長会を中心に実施した。市民交流の場としてのアミューズメント広場を設置（模擬店、スポーツコーナー等）し、また、水と緑をアピールするためカジッカの放流、バードウォッチング等、苗木の配布、漁法の紹介等を実施した。
	ふっさ童謡フェスティバル ・日時：6月27日	市民がつくるステージ、地域文化の伝承、児童合唱団の公募育成、市内音楽団体のネットワーク

事業名等		内容
地域企画プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 参加者：998人 場所：市民会館 	化を目指し、プロ歌手（島田祐子、ボニージャックス）と市民による童謡フェスティバルを実施した。
	第43回福生七夕まつり <ul style="list-style-type: none"> 日時：8月5日～8日 参加者：203,250人 場所：市内 	市民が積極的に参加できるように栄通りを市民模擬店区域として開放し、福生駅西口と栄通りに市民の企画による七夕飾りを実施した。
公立文化施設協議会受託事業	市民オペラ「カルメン」 <ul style="list-style-type: none"> 日時：9月19日 参加者：1,098人 場所：市民会館 	プロと市民と開催市（福生市・府中市）で組織された実行委員会が、「カルメン」公演の企画運営にあたり、合唱団、児童合唱団、助演を市民に呼びかけ、プロと市民が共にオペラづくりに取り組んだ。
	歴史ミュージカル「玉の都」 <ul style="list-style-type: none"> 日時：10月30日 参加者：1,018人 場所：市民会館 	400年前の八王子城の戦いを背景に多摩の民衆を多摩川の自然と共に歌い上げたミュージカルを実施した。開催市（福生市ほか6市）で実行委員会を組織し、企画運営にあたった。公演は盛況であった。
広域企画行政圏プログラム	おあしすOHTAMAフェスタ93（まつりと物産展） <ul style="list-style-type: none"> 日時：5月15日・16日 参加者：16,500人 場所：多摩川中央公園 	西多摩地域の郷土芸能等の公演、特産品・土産品等の展示販売及び体験教室を実施した。
共催協賛等事業	多摩ルネサンスシンポジウム93 <ul style="list-style-type: none"> 日時：7月10日 参加者：800人 場所：市民会館 	「都民宇宙フォーラム」として、福生市に建設される都立宇宙科学館の話、宇宙飛行の話等をテーマに、宇宙に対する関心をたかめるためのフォーラムを実施した。
	ハバロフスク自然探検隊への派遣	大自然のなかで生活体験を行うことにより、地球規模での環境問題を考えるきっかけとすると

事業名等		内容
	<ul style="list-style-type: none"> 日時：7月23日～8月2日 参加者：高校生2人派遣 場所：ロシア ハバロフスク 	<p>もに、身近な多摩の自然とのかかわり方を考え、あわせて青少年の健全育成を目指すものとして武蔵野市を中心とした実行委員会により実施した。</p>
T A M A ら い ふ 21 協 会 主 催 事 業 へ の 協 力	<p>多摩川子ども調査隊</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：平成4年9月～平成5年8月 参加校：小学校3校 場所：市内多摩川 	<p>市内小学校3校（二小、四小、七小）が参加し、多摩川の水質等の調査を行った。</p>
	<p>多摩川の復権シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：2月20日 参加者：350人 場所：市民会館 	<p>海外定点観測結果をベースに多摩川の復権に関するシンポジウムを実施した。</p>
	<p>アジアサウンドウエーブ</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：5月1日 参加者：1,200人 場所：市民会館 	<p>オープニングプログラムとして実施、パブルガムブラザース、パメラ（タイ）が出演した。</p>
	<p>ちびっこ農業体験団</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：5月2日～10月9日 参加者：15組30人 場所：北田園地区 	<p>体験団員を公募し、親子で落花生の種蒔き、観察から収穫までの体験栽培を行った。</p>
	<p>多摩友好都市市民ワールドバザール</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：5月3日～5月5日 参加者：92,000人 場所：昭和記念公園 	<p>芸能の共鳴、技の共鳴、味の共鳴、生活の共鳴の4つのゾーンの内、生活の共鳴ゾーンに参加した。</p>

事業名等		内容
T A M A ら い ふ 21 協 会 主 催 事 業 へ の 協 力	平成水と緑の大茶会 ・日時：5月9日 ・参加者：800人 ・場所：多摩川中央公園	市内の茶道連盟、三曲会及び文化協会の協力を得て、野点と琴、尺八の演奏等を実施した。
	多摩川川辺のジャンボリー・サイエンスプレーランド ・日時：①5月15・16日 ②8月1日～8日 ・参加者：①8,000人 ②10,860人 ・場所：多摩川中央公園	科学を楽しく学習できるプログラムを設定し、多くの市民の参加を得て実施した。
	ぼくらの丸太道ビルド ・日時：8月1日～8日 ・参加者：10,069人 ・場所：多摩川中央公園	子供達が工作場で丸太を仕上げ加工し、河原に造られた基礎桁の上に組みつけ、多摩川の水面まで丸太道を取り付けた。期間後、記念として公園内に移設された。
	市町村総合体育大会 ・日時：7月25日 ・参加者：275人 ・場所：市民体育館	大会種目の内、バドミントン（男子）会場として市民体育館等で実施された。
	市町村対抗多摩駅伝 ・日時：10月24日 ・参加者：400人 ・場所：青梅街道・多摩湖周辺・瑞穂町	多摩32市町村の代表選手による駅伝大会を実施した。
	多摩川の復権海外定点観測への派遣 ・日時：平成4年9月22日～10月3日 ・参加者：職員1人 ・場所：イギリス	河川の自然型工法、空間利用方法、都市河川水質浄化などの課題について、テムズ川等の調査を実施した。